

# 両陛下、緑の富山へ

## ご来県日程きまる

5月24日～5月29日

両陛下には、昭和44年全国植樹行事にご出席のうえ県内各地を御視察のため、5月24日から29日までの6日間次のおり本県へ行幸啓になります。天皇陛下のご来県は戦後では昭和22年の北陸御巡幸、33年の国体と、こんどで3度目です。



昭和22年北陸ご巡幸の際お手植えになったスギ (細入村笹津)

### 第二十回全国植樹祭と 県内ご巡幸

**第一日 五月二十四日** お召列車で泊駅にお着きになり、宇奈月でお泊りになります。

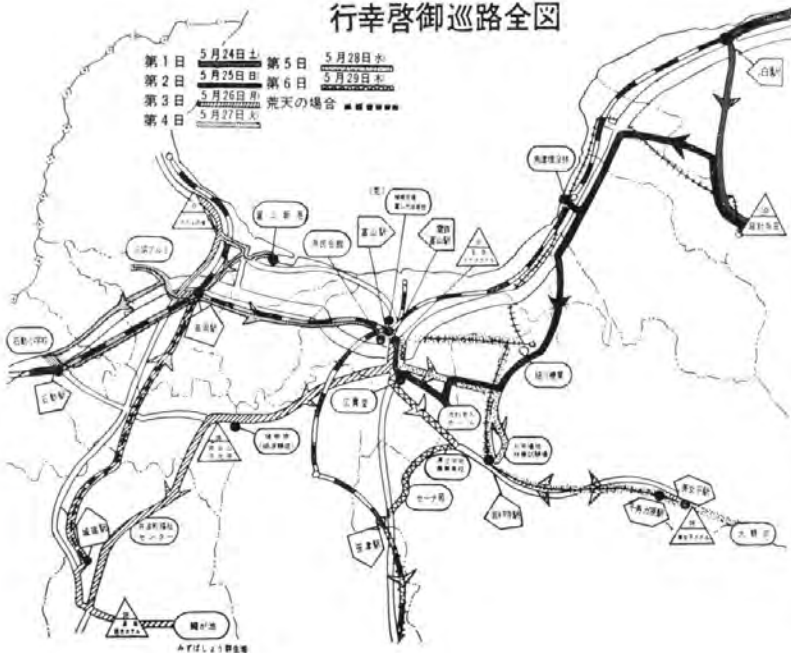
**第二日 五月二十五日** 魚津埋没林を御覧になります。この埋没林は、昭和十一年魚津漁港を建設中発見されたもので、樹令が五百年から千年に近い巨木で、これは今から約二千五百年前に埋没したものだといわれております。日本でもこのような近い年代に、土地が沈降したことを示すものとして、学術上貴重な資料となっています。次いで、細川機業(株)音杉工場へおいでいただき、最新鋭織機のウオーター・ジェットルーム(日本の独創によって開発された機械で、水の噴射力

によって横糸をとおすところが特徴)を中心に、織物の工程を御視察になります。このあと、県立流杉老人ホームをお訪ねになり、お年寄を御慰問になります。終つて、富山の伝統産業の家庭菜を製造している(株)広貫堂にお立ち寄りになり、近代化された製菜工場を御覧になります。

**第三日 五月二十六日** まず、砺波市

頼成の植樹大会場へ午前十一時にお着きになり、約一万三千名の参会者がお待ちする中を知事のご先導により、会場中央の御座所へお着きになります。そして、今からはじめて実現した「天皇陛下のおことは」があります。そのあと、天皇陛下・皇后陛下の順で、立山杉、ポカ杉、増山杉の苗をそれぞれ一本ずつお植えになり、参会者の万歳に送られて、御休憩

### 行幸啓御巡路全図



所の芦谷山千光寺へ向かわれます。この千光寺は約千二百年の歴史をもつ真言宗の古いお寺で、長尾為景の位牌がまつつてあり、上杉謙信も父の菩提を弔うため訪ずれたと伝えられております。また、境内はうっそうとした木立ちにつつまれ、



準備が終り開催を待つ植樹祭会場(砺波市頼成山)

まことに森厳な雰囲気であります。次いで、お車は庄川を右岸ぞいにさかのぼり、庄川町から井波町総合社会福祉センターへとすすみます。井波町は、古くから木彫の町、芸術の町として知られていますが、ここでは、日展作家の入選作品をはじめ、獅子頭、欄間の彫刻の実技を一般作家及びマシーン衛生が行なうものを御覧になります。このあと、城端町へ向かわれ、林道温泉の酒池観光ホテルで御休憩になりまます。そして、非公式の御日程と

して縄が池湿原を御散策になります。

第四日 五月二十七日 富山新港を御視察になり、伸びゆく本県の姿を目のあたりに御覧いただくことにしています。次に、三協アルミニウム工業(株)第二工場では、今後の発展が期待されているアルミサツシの製造工程を御視察いただき、石動小学校へと向かわれます。ここでは、言語障害児の教育状況と、富山国体を機会に芽ばえた小矢部市内小学生のホッケー試合を御覧いただくこととしております。次に、富山駅までお召列車に御乗車になり、県民会館へとすすまれます。県民会館では、富山県の自然、文化、産業を紹介するため、パノラマ、案内図等を用いてご説明するほか、立山の民俗資料、県内物産の展示、パット製作の実演などを行ないます。

第五日 五月二十八日 立山町吉峰にある県林業試験場へおいでになり、県緑化推進委員会委員長と県森林組合連合会長の介添えで、立山杉の種子をお播きになります。終つて電車、ケーブルにお乗りいただき、ここから非公式日程として立山美女平、大観台においでになり、日本一を誇る大瀑布名滝、雄大な立山連峰を御展望になり、立山杉の原始林やカモンカ、ライチョウを御覧いただく予定であります。

第六日 五月二十九日 大山町福沢にある県立中央農業高校をお訪ねになり、明日の農業を築くため学習、実習に励んでおられます。

でいる高校生の真摯な姿を御覧になります。本県最後のご視察は、精神薄弱者のコロニー「セーナー苑」であります。ここでは、収容者の訓練状況、施設の状態を御覧になったあと、恵まれない人々のため、日夜献身的に働いている施設職員をねぎらいになる予定であります。

### 両陛下と植樹

中田植樹祭部長談

第二十回全国植樹祭の開催が、いよいよ間近にせまってきました。

この国土緑化運動には天皇・皇后両陛下も、深い御理解と御熱意をお持ちになつておられ、全国植樹祭には毎年御臨席され、みずから鋏を手に、苗木をお手植えになり、植樹の範をお示しになります。

天皇・皇后両陛下をお迎えして行なう国民的行事としては、この植樹祭や団体などがあるわけですが、団体の場合、陛下が選手の中にお入りになって、競技をなさるといふことはありません。しかし、この植樹祭の場合は、両陛下と参加者が、一しょになって、木を植えるというまことになごやかな行事です。ですから両陛下におかれても、この植樹祭への御臨席を大変お楽しみにしておられると聞いております。

#### お手植えは本県が最初

ところで、植樹祭に天皇・皇后両陛下がお手植えになったきっかけは、富山県にあるというエピソードがあります。

#### お迎えは こんなふう

十一年振りにおいでになる両陛下を、私たちは心からお迎えするため、次のことに心がけましょう。  
★ できるだけ各家に国旗を掲げて、慶祝の気持を表わしましょう。

天皇陛下が、昭和二十二年十一月の北陸御巡幸の際、城端で木炭の出荷状況を御視察になりました。この時陛下は、木を伐り出したあとの植樹について心配され、御質問になりました。そこで当時の知事の故館哲二氏が、この際全県的な植樹運動を展開して、陛下の御質問におこたえしたいと、お手植えをお願いしました。

ところが、戦前は、天皇陛下がみずからお手植えになるという例はなかったそうです。というのには、お手植えの木が枯れたりすると、管理者が責任を問われるということをお耳にされたからです。しかし、戦後はそんなこともないだろうし、国土緑化の役に立つのならと快く御承諾下さいました。その結果、十一月一日、細入村の檜原寮に戦災者を御慰問になった後、高山線の線路を越えたところに、スギ苗木を三本をお植えになりました。現在三本のうち、二本がすくすくと育っています。

これが植樹祭のきっかけになったといわれており、翌二十三年、二十四年に、天皇皇后両陛下の御臨席を得て記念大植

★ 日の丸の小旗をうち振り、あるいは手や帽子を振って万歳を唱えるのはよいでしょう。  
★ お別御通過の沿道では、気持ちよくお迎えするために、お互いに協力して清掃、撒水などをして清潔にするよう心がけましょう。  
★ 一般奉迎者の整列しているところで

樹が行なわれました。そして翌二十五年には、第一回植樹祭として、山梨県甲府市で開催され、以後、毎年春に実施され、今回はちょうど二十回目を迎えるわけです。

#### 青少年と植樹

本県の植樹祭の特色として、次代を担う青少年に多数参加していただき、国土緑化の重要性の認識と、皇室との親しみを深めてもらうよう計画をしています。具体的方法としては、県下の小中高校から男女一名づつ、千名あまりの児童生徒に参加してもらうこと、さらに、この中から男女二名を選んで、天皇・皇后両陛下の植樹の介添えの補助をしてもらうこと、国旗の掲揚をボランティアで、ガールスカウトに依頼すること、また、高校生と中学生百余名によるプラスチックバンド、地元中学生八百五十名による合唱隊を編成し、大会を盛り上げたいと思っております。その他、会場内の整理や植樹の際の手伝いなどを、高校生にやらせてもらう計画を立てています。

すでに植樹祭会場への道路や場内での施設も出来上り、準備も着々と進んで、当日の晴天を祈るのみとなっております。

★ 奉迎の際の服装は、特に改める必要はありませんが、礼を失しないように心がけましょう。雨の場合には、雨具をつけたままでさしつかえありません。混雑する場所での奉迎には、お互いにゆずり合い、特に老人や子供をいたわり秩序よくお迎えしましょう。  
★ 両陛下の御身辺や御料車に押しよせたり、お歩きをさまたげるような行動は、お互いにつつしみますよう。  
★ 御料車をよく見てお迎えするために、御料車が前に来たときには、すでに敬礼が終つているようにしましょう。  
★ 写真撮影する場合には、奉迎位置でとるようにし、列から飛び出さないようにしましょう。  
★ 自動車のお列が全部通過するまで、奉迎の列をくずさぬようにしましょう。

★ 両陛下の御気謙奉伺のための記帳所は、お泊り所の玄関に設けられますから、自由に記帳ができます。  
★ お泊所到着後三十分位の玄関前の整理が落ちついたときから日没までと翌日は、七時頃から御出発三十分前までであります。なお、同一お泊所に引き続き御滞在になる場合には、日中も開設されます。  
★ 自動車お列車の進行順は、次の図のとおりです。

（秘書室）

行幸啓御日程 (晴天の場合)

第1日 5月24日(土)	8:58 皇居(皇居前) 9:40 皇居(皇居前) 15:54 富山 15:57 富山 16:42 富山 宇奈月延対寺荘
第2日 5月25日(日)	10:07 宇奈月延対寺荘 11:05 魚津 11:25 魚津 12:07 魚津 13:27 魚津 13:56 富山 14:16 富山 14:35 富山 15:05 富山 15:15 富山
第3日 5月26日(月)	10:05 名鉄トヤマホテル 11:00 名鉄トヤマホテル 11:35 名鉄トヤマホテル 11:42 名鉄トヤマホテル 11:54 名鉄トヤマホテル 12:34 名鉄トヤマホテル 13:45 名鉄トヤマホテル 14:15 名鉄トヤマホテル 16:31 名鉄トヤマホテル 16:33 名鉄トヤマホテル 17:16 名鉄トヤマホテル 17:30 名鉄トヤマホテル 17:48 名鉄トヤマホテル
第4日 5月27日(火)	10:08 ホテル南詰 10:45 ホテル南詰 11:08 ホテル南詰 12:08 ホテル南詰 12:50 ホテル南詰 14:05 ホテル南詰 14:10 ホテル南詰 14:12 ホテル南詰 14:49 ホテル南詰 14:53 ホテル南詰 14:57 ホテル南詰 15:32 ホテル南詰 15:36 ホテル南詰
第5日 5月28日(水)	9:45 名鉄トヤマホテル 10:30 名鉄トヤマホテル 11:00 名鉄トヤマホテル 11:05 名鉄トヤマホテル 11:07 名鉄トヤマホテル 11:33 名鉄トヤマホテル 11:37 名鉄トヤマホテル 11:44 名鉄トヤマホテル 11:45 名鉄トヤマホテル 11:48 名鉄トヤマホテル 15:20 名鉄トヤマホテル 15:21 名鉄トヤマホテル 15:28 名鉄トヤマホテル 15:31 名鉄トヤマホテル 16:20 名鉄トヤマホテル 16:22 名鉄トヤマホテル 16:26 名鉄トヤマホテル
第6日 5月29日(木)	10:03 名鉄トヤマホテル 10:43 名鉄トヤマホテル 11:13 名鉄トヤマホテル 11:26 名鉄トヤマホテル 11:52 名鉄トヤマホテル 12:07 名鉄トヤマホテル 12:10 名鉄トヤマホテル 17:18 名鉄トヤマホテル

(荒天の場合)

第1日 5月24日(土)	晴天の場合に同じ
第2日 5月25日(日)	晴天の場合に同じ
第3日 5月26日(月)	10:11 10:15 10:38 11:42 11:54 12:31 13:45 14:15 16:15 16:31 16:33 17:16 17:30 17:48
第4日 5月27日(火)	11:03 11:38 12:08 12:50 14:05 14:10 14:12 14:49 14:53 14:57 15:32 15:36
第5日 5月28日(水)	9:45 10:30 11:00 11:47
第6日 5月29日(木)	晴天の場合に同じ